

【様式2】

学校関係者評価書

佐賀県立ろう学校

1 学校関係者評価実施状況

(1) 学校関係者評価実施日 令和8年2月20日(金)

(2) 資料(評価の参考とした資料)

ア 令和7年度学校評価計画

イ 職員、保護者、児童生徒 学校評価に係るアンケート項目一覧

ウ 〃 結果一覧

エ 令和7年度学校評価結果

(3) 評価者氏名 学校評議員

〃

〃

P T A会長

2 評価

(1) 学校運営について

①目標の妥当性及び達成状況

学校の実情を踏まえた重点目標が設定され、具体的取組には、実施回数等の数値が示されており、達成状況が可視化されていることから理解しやすいという評価をいただいた。

②学校の取組状況の適切さ及び自己評価結果の妥当性

外部アンケートによる評価を実施されており、その結果は妥当であり、取組状況は概ね適切で、自己評価も概ね理解できるという評価をいただいた。一方で、学校情報発信でホームページの更新について、学部・分掌部でばらつきがあるように見受けられたとのご意見をいただき、改善を検討している。

③改善方策の適切さ

改善方策は概ね適切であるという評価をいただいた。働き方改革の視点での夏季休業中に5日間の学校閉庁日の設定は、今後も継続してほしい。また、業務効率化の中での職員の共通理解が大事になるというご意見をいただいた。

(2) 教育活動について

①目標の妥当性及び達成状況

昨年度の評価結果を踏まえ、目標を設定し、中間評価結果より改善策をとり良好な結果につながったという評価をいただいた。

②学校の取組状況の適切さ及び自己評価結果の妥当性

重点目標の達成に向けた取組内容が適切に検討され、具体性をもって示されているという評価をいただいた。

③改善方策の適切さ

中間報告で明らかに課題を的確に洗い出し、未達成項目の改善に向けた取組が着実に進められたという評価をいただいた。

3 その他学校に対する意見や提言

今後のろう学校や聴覚障害教育の発展のために、以下のような助言や提言をいただいた。

- ・ろう学校ならではの専門性と温かさに支えられた教育実践を随所に感じた。
- ・子ども一人一人の聴覚や発達の状況に応じたきめ細かな指導に加え、手話や視覚的支援を生かした授業づくりは、学びの保障と自己肯定感の育成につながっている。
- ・保護者向けアンケートにおいて、満足度が高く、安心して学べる教育環境が整っている。
- ・難聴児に関わる保健師さんへの理解・啓発は、今までされてきたが、今後も大事である。
- ・本校の教育のすばらしさを今後も継続してアピールしてほしい。学校公開は、ぜひ継続をお願いしたい。
- ・教職員、生徒、保護者それぞれに他学部との情報共有を密にしてほしい。
- ・高等部の就業体験の機会を増やしてほしい。